

☆Cha Cha Cha☆

研究通信 No. 26
令和5年12月6日(水)
文責：瀬上

新たな気持ちで！

11月20日の研究発表会、たいへんお疲れ様でした！

この日に向け、一丸となって取り組んできたことが、3人の先生方の授業にぎゅーっと凝縮されていたのではないのでしょうか。全体会も子どもたちの率直な声が聞けて、とても考えさせられましたね。

ほっと一息…といきたいところですが、日々の授業はこれからも続いていきます。「終わったー！」ではなく、「新たな気持ちで、これからも取り組んでいこう！」という気持ちを大切にしたいですね。

ここで、研究発表会のアンケートから「授業をみての意見・感想」を一部紹介します。

- ・児童同士で学びを深めさせるために、教師の話す時間を最小限にされていて、発問が精選されていると思いました。
- ・先生の問い返しを受けて、子どもたちが思考を巡らせながら、考えを深めていく様子が伝わりました。
- ・子どもたちの目がとてもキラキラしていて、楽しく授業に参加していたのがとても印象的であった。
- ・活動時間が長く、思考が深まっていた。活発なやりとりや誤答を出すことで、より一層深い学びになっていた。
- ・子どもたちが生き生きと学習活動に取り組んでいて、普段から子どもたちの発言・発表やつぶやきを大切にしていらっしゃることを感じました。
- ・児童の学ぼうとする姿勢が素晴らしいと感じ、やはり知りたい学びたいと思う問いの設定が大切だと思いました。
- ・気軽に自由にもものが言える雰囲気、しかも学習への切り替え、集中ができていて、すばらしいと思いました。
- ・人吉東小の研究の継続性を感じました。

たくさんのお褒めの言葉とともに、ご助言もいただきました！

- ・一部、発言を止めてのゆさぶりがありましたが、わかる子だけで進めるのではない姿勢がある一方で、発言を止められた子どもの意欲はどうだったのだろうと疑問が残りました。
- ・「子どもを中心に」おくのであれば、挙手のみの指名だけでなく、いろんな考えの子が活躍できる工夫があるとよいと思いました。また、苦手な子を支援合うような場面があればと思いました。

いろいろなご意見・ご感想もふまえて、今後各部会でどのように研究を進めていくかを考え、以下のようにになりました。(追加・変更等もあるかもしれませんが！)

【授業改善部会】

- ① ミニ自主研の再開
- ② 授業参観チェックリスト
(セルフチェック版)
- ③ 全学調の分析→授業提案

【学習環境部】

- ① 「チェックせんばんだ〜い」の活用強化(隔週実施)
- ② 東っ子アンケートの活用
- ③ 定期的な学習環境チェック
- ④ 人間関係構築力の比較
(6月と12月)

【家庭連携部会】

- ① 「家庭教育力アップ」の動画配信
- ② 自主学习ノートの展示
- ③ 第3回家庭学習充実週間
(自学のチェック交換等も)
- ④ 懇談会での資料提供

【その他】

- 「先輩教師に学ぶ」～荒嶽学級帰りの会参観～
- 他学年での授業実施(2年と6年)
- 発問の類型化(教師のコーディネート力アップ)
- などなど…